

製品名: PI3 キナーゼ p85 アルファウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86532**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:200, ICC/IF 1:20-1:50, FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:84 kDa; Observed MW:85 kDa

抗原情報

遺伝子名	PI3-Kinase p85 alpha
別名	p85; AGM7; GRB1; IMD36; p85-ALPHA
遺伝子 ID	5295
SwissProt ID	P27986
免疫原	ヒト PI3 キナーゼ p85 アルファの合成ペプチド

背景

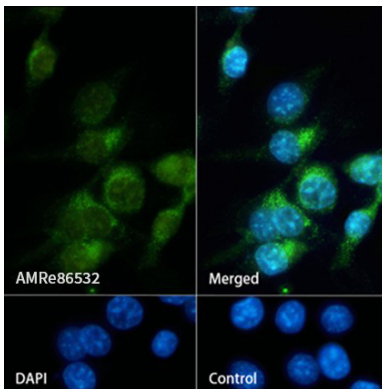
ホスファチジルイノシトール 3-キナーゼは、ホスファチジルイノシトールのイノシトール環の 3'位をリン酸化します。この酵素

は、110 kD の触媒サブユニットと、85、55、または 50 kD の調節サブユニットで構成されています。この遺伝子は、85 kD の調節サブユニットをコードしています。ホスファチジルイノシトール 3-キナーゼはインスリンの代謝作用において重要な役割を果たしており、この遺伝子の変異はインスリン抵抗性と関連付けられています。この遺伝子の選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする 4 つの転写産物バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2011 年 6 月]

研究分野

-

画像データ



PI3-キナーゼ p85 アルファを PI3-キナーゼ p85 アルファ ウサギモノクローナル抗体で標識した 3T3 細胞の免疫蛍光分析。